

クリーンヘルスセーフティを

キーワードに市場開拓目指す 興研

地道な努力の積み重ねの上に新商品が生まれる

興研会長
酒井 眞一郎氏

マスク、内視鏡洗浄消毒装置、クリーンルーム。これらの分野で世界で唯一の技術を開発し、世界初の製品を次々と世に送り出す企業がある。興研は、1963年に防じんマスクで創業。マスク以外に事業領域を広げ、ユニークな人事評価制度で社員を育て、現在の地位を築き上げた。2代目を務めた酒井眞 郎会長に、強さの秘訣と今後の展開を聞いた。

強さの秘訣

井水 御社は防じんマスクからスタートして以来、技術革新をもたらし続け、最近はいくつ新しいマスクを開発するなど、同分野のトップの座を不動のものにしています。さらにマスクにとどまらず、医療分野にも拡大し、全自動内視鏡洗浄消毒装置などを開発しました。この装置は弊社の十大新製品賞を受賞するなど、手掛ける製品は世界初で、世界に御社しかない技術によるものではないでしょうか。

酒井 私どもは「人のまねをすること」ではなく、技術革新を徹底して研究し、新しい製品を開発し、世界に御社しかない技術によるものではないでしょうか。

戦略商品

果て、トップ全員が集まる前で発表するわけです。トップが研究開発動向を的確に把握し、合わせて最適な人事制度を作り、人まねをしないという基本理念を30年かけて社内に浸透させた結果、世の中になかったものが生まれています。

井水 立派な理念を打ち出しても、次第に薄れていきます。これに対し、トップが陣頭指揮をとり、理念を浸透させ価値観を共有する。そういう仕組みを作り、実行されてきた。それは大変素晴らしいことです。

酒井 今、マスクのフィルタは非常に高性能ですが、マスクをつける人の顔は千差万別。表情によって顔の形が変わり、マスクの隙間からエアが数10%漏れることがあります。

井水 呼吸で反応するので楽です。呼吸はセンサーで感知するのですか。

酒井 動圧を感知する仕組みです。吸う空気はフィルタを通してフローが送り、吐く空気は弁を通して出す構造です。一般に微差圧計は微弱な動圧を測るときに、振動があると正しく機能しないのですが、この弁は振動に強いのです。この弁の動きを感知する動圧センサーによって人の呼吸に追従できること、突き止めた。マスクの機能をよく知らないといけない発想です。

井水 画期的な技術ですね。重装備ではないので、装着しても楽に楽です。

酒井 外国のフローマスクは顔につけられないほど大きいのですが、これなら作業者が負担を感じることなく使用できます。当社の営業マンが全国で約16万人を対象にマスクのフィットテストを行い、マスクの漏れとフィットの重要性の啓発、そして安全性の高いフローマスクの普及に努めています。

井水 もう一つは8年前に賞をいただいた「鏡内待」という内視鏡洗浄消毒装置があります。医療現場から、今、力をいれている戦略製品についてお話し下さい。

酒井 今のマスクのフィルタは非常に高性能ですが、マスクをつける人の顔は千差万別。表情によって顔の形が変わり、マスクの隙間からエアが数10%漏れることがあります。

井水 呼吸で反応するので楽です。呼吸はセンサーで感知するのですか。

酒井 動圧を感知する仕組みです。吸う空気はフィルタを通してフローが送り、吐く空気は弁を通して出す構造です。一般に微差圧計は微弱な動圧を測るときに、振動があると正しく機能しないのですが、この弁は振動に強いのです。この弁の動きを感知する動圧センサーによって人の呼吸に追従できること、突き止めた。マスクの機能をよく知らないといけない発想です。

クリーンビジネス

井水 お話で分かるように御社のイノベーションはさらに進化を続けています。その代表的な製品の一つであるオープン・クリーンシステム「KOAACH」は六面体の囲いを不要にするなど、これまでのクリーンルームの概念を根本から革新し、国内外で注目されています。私も自身も展示会で驚きました。天井がなくとも、ISOレベル1まで短時間で到達する「魔法の箱」という気がしました。破壊的な、全く新しい発想のイノベーションだと思えます。詳しく、お話し下さい。

井水 ある日、突然、破壊的な開発ができるというのはなく、地道な努力の積み重ねの上にアイデアが加わったものです。当社はマスクメーカーですが、本来であればマスクを使わない環境を作ることが理想です。そこで、環境改善システムの仕事を始めました。

井水 ある日、突然、破壊的な開発ができるというのはなく、地道な努力の積み重ねの上にアイデアが加わったものです。当社はマスクメーカーですが、本来であればマスクを使わない環境を作ることが理想です。そこで、環境改善システムの仕事を始めました。

井水 ある日、突然、破壊的な開発ができるというのはなく、地道な努力の積み重ねの上にアイデアが加わったものです。当社はマスクメーカーですが、本来であればマスクを使わない環境を作ることが理想です。そこで、環境改善システムの仕事を始めました。

独自の人事制度

井水 こうした優れた製品を開発できるというのはなく、地道な努力の積み重ねの上にアイデアが加わったものです。当社はマスクメーカーですが、本来であればマスクを使わない環境を作ることが理想です。そこで、環境改善システムの仕事を始めました。

井水 ある日、突然、破壊的な開発ができるというのはなく、地道な努力の積み重ねの上にアイデアが加わったものです。当社はマスクメーカーですが、本来であればマスクを使わない環境を作ることが理想です。そこで、環境改善システムの仕事を始めました。

井水 ある日、突然、破壊的な開発ができるというのはなく、地道な努力の積み重ねの上にアイデアが加わったものです。当社はマスクメーカーですが、本来であればマスクを使わない環境を作ることが理想です。そこで、環境改善システムの仕事を始めました。

セーフティ



ブレスリング(呼吸追従形)フローマスク「サカマキ」BL-1005

ヘルス



全自動内視鏡洗浄消毒装置「鏡内待」

クリーン



オープンスーパークリーンルーム「フロア・コーチE Z」

ナノファイバーフィルタ「FERENA」

第二創業者として

井水 いいお話を聞きました。酒井会長は創業者で美談の義太郎氏から経営を引き継がれて、業務を拡大し株式を上場しました。また35年間経営黒字を継続させています。酒井会長は、第2の創業者といえます。この2代目の体験からベンチャー企業の経営者へアドバイスをお願いします。

展望

井水 日本で成功されている経営者は、心の底から世の中に貢献するという思いで経営に取り組まれている。最後に、御社の今後を展望していただきたいと思います。来年創業50周年を迎えられますが、飛躍への展望をお聞かせください。

酒井 国際的に興研の技術、製品を普及させていくこと、すなわちグローバル化への対応が次のステップになるでしょう。これを見据えて世界に貢献していく、そうした考えを念頭に進めていきたいと考えています。

井水 今後、画期的な商品が生まれることではないかと、売りに上る主義や拡大主義でなく、地道な信頼関係のなかでモノをつくり、売るという原点をしっかりと守られていて、それが経営の安定性につながるのを実感しています。独自のシステムを確立されて、風化しないようにねばり強く持続させているのが素晴らしいと思います。本日はありがとうございました。



井水 呼吸で反応するので楽です。呼吸はセンサーで感知するのですか。

酒井 動圧を感知する仕組みです。吸う空気はフィルタを通してフローが送り、吐く空気は弁を通して出す構造です。一般に微差圧計は微弱な動圧を測るときに、振動があると正しく機能しないのですが、この弁は振動に強いのです。この弁の動きを感知する動圧センサーによって人の呼吸に追従できること、突き止めた。マスクの機能をよく知らないといけない発想です。

井水 ある日、突然、破壊的な開発ができるというのはなく、地道な努力の積み重ねの上にアイデアが加わったものです。当社はマスクメーカーですが、本来であればマスクを使わない環境を作ることが理想です。そこで、環境改善システムの仕事を始めました。

井水 ある日、突然、破壊的な開発ができるというのはなく、地道な努力の積み重ねの上にアイデアが加わったものです。当社はマスクメーカーですが、本来であればマスクを使わない環境を作ることが理想です。そこで、環境改善システムの仕事を始めました。

井水 ある日、突然、破壊的な開発ができるというのはなく、地道な努力の積み重ねの上にアイデアが加わったものです。当社はマスクメーカーですが、本来であればマスクを使わない環境を作ることが理想です。そこで、環境改善システムの仕事を始めました。

井水 ある日、突然、破壊的な開発ができるというのはなく、地道な努力の積み重ねの上にアイデアが加わったものです。当社はマスクメーカーですが、本来であればマスクを使わない環境を作ることが理想です。そこで、環境改善システムの仕事を始めました。

井水 ある日、突然、破壊的な開発ができるというのはなく、地道な努力の積み重ねの上にアイデアが加わったものです。当社はマスクメーカーですが、本来であればマスクを使わない環境を作ることが理想です。そこで、環境改善システムの仕事を始めました。

井水 ある日、突然、破壊的な開発ができるというのはなく、地道な努力の積み重ねの上にアイデアが加わったものです。当社はマスクメーカーですが、本来であればマスクを使わない環境を作ることが理想です。そこで、環境改善システムの仕事を始めました。

井水 ある日、突然、破壊的な開発ができるというのはなく、地道な努力の積み重ねの上にアイデアが加わったものです。当社はマスクメーカーですが、本来であればマスクを使わない環境を作ることが理想です。そこで、環境改善システムの仕事を始めました。

興研株式会社

本社 東京都千代田区四番町7番地
創立 1963年12月設立
資本金 6億7400万円
売上高 88億7900万円
従業員数 215人
Web サイト
http://www.koken-ltd.co.jp/